

名称	筋疾患治療薬の創製を目的とした患者由来細胞の細胞機能評価
目的	国立精神・神経医療研究センターバイオバンクの試料を本研究に用います。病態関連タンパク質の発現抑制が細胞機能に与える影響について解析し、新薬の創製に繋がる知見を得ることを目的としています。
実施期間	2019年3月～2024年3月
利用する試料・情報	名称：筋芽細胞、診療情報 入手先：国立精神・神経医療研究センターバイオバンク
利用範囲	田辺三菱製薬株式会社
試料・情報の管理責任者	神経科学創薬ユニット長 奥山 昌弘

名称	筋疾患患者由来細胞を用いた細胞機能評価
目的	国立精神・神経医療研究センターバイオバンクの試料を本研究に用います。病態関連タンパク質の発現抑制が細胞機能に与える影響について解析し、新薬の創製に利用することを目的としています。
実施期間	2020年6月～2025年5月
利用する試料・情報	名称：筋芽細胞、診療情報 入手先：国立精神・神経医療研究センターバイオバンク
利用範囲	田辺三菱製薬株式会社
試料・情報の管理責任者	神経科学創薬ユニット長 奥山 昌弘

名称	神経発達症に関する脳波研究
目的	2011年4月1日より2020年10月31日までの間に、国立精神・神経医療研究センター病院の小児神経科外来で診療を受け、脳波を実施された方（脳波実施時3歳以上10歳以下）の試料・情報を使用します。本研究では、実施された脳波のデータをご提供いただき、睡眠時の脳波を評価することで、神経発達症に特有な脳波があるかを検索し、診断・治療評価のツールの向上に役立てることを目的としています。
実施期間	2021年4月～2025年3月
利用する試料・情報	名称：睡眠脳波データ、診療情報 入手先：国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院
利用範囲	田辺三菱製薬株式会社
試料・情報の管理責任者	神経科学創薬ユニット長 奥山 昌弘

名称	多系統萎縮症患者死後脳を用いた創薬標的探索
目的	多系統萎縮症患者死後脳の遺伝子発現解析データを入手し、バイオインフォマティクス解析を実施することにより、創薬標的を探索することを目的としています。
実施期間	2022年2月～2025年3月
利用する試料・情報	名称：患者死後脳試料の遺伝子発現解析データ、臨床情報 入手先：大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学
利用範囲	田辺三菱製薬株式会社
試料・情報の管理責任者	神経科学創薬ユニット長 奥山 昌弘

2023年4月19日時点